奈良県立高取国際高等学校　中期計画

対象期間		令和4年4月　～　令和7年3月
本校の使命（スクールミッション）		地域から学び、地元や国内のみならず、世界で活躍できる人材の育成
教育方針（スクール・ポリシー）	入学者の受入に関する方針（アドミッション・ポリシー）	本校では、以下のような生徒を積極的に受け入れます。
		1　本校の使命や学力が身に付いており、夢に向かって一生懸命に努力する生徒
		2　旺盛な知的好奇心と、主体的に行動する姿勢を併せ持つ生徒
		3　人権尊重の精神を持ち、人や自然との共生意識が高い生徒
	教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）	本校では、確かな学力・豊かな人間性・健やかな心身の育成と変化する社会に積極的に対応し得る能力・意欲・創造性を養うことを教育方針とし、その実現のために以下の教育を行います。
		1　生徒の進路実現を図るために必要な科目選択が可能なカリキュラムを編成します。
		2　実社会を生き抜く強い心と人を大切にするあたたかい心を育みます。
		3　規律ある学校生活を通して、基本的生活習慣と自律的態度を身に付けた生徒を育成します。
		4　様々な文化を理解する力や、幅広い視野と豊かな人権感覚、他者尊重と社会貢献の精神を涵養します。
		5　地域から学び、生徒自らが課題を発見し解決する意欲や能力を育むため、探究的な学びを積極的に取り入れます。
		6　学校行事や課外活動、進路対策講座やガイダンス等を通して視野を広げ、進路を主体的に実現する力を育てます。
	育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）	本校では、卒業までに以下の資質・能力の育成を目指します。
		1　多様な他者と協働するために必要な資質・能力を備え、より良い社会を形成しようとすることができる。
		2　Society5.0の中で、これからも一層変わり続ける世界に対応するために、自ら学び続けることができる。
		3　生涯にわたって自らの健康・安全を維持し、自身のキャリア実現を通して地域社会や国際社会で活躍できる。

＜具体的目標＞	項目	目標値等　（＊「　」内は生徒アンケート項目）
1.心と身体を子供の成長に合わせて育む	体力の向上	新体力テスト得点の向上（平均58点以上）
	望ましい生活習慣並びに健康維持の確立	保健室来室者数の減少（年間延べ450回以下）
	学校内外における規範意識の向上	「学校のルールを守っている」（90%以上）
2.学ぶ力、考える力、探究する力を育む	ICT教育の推進と質的向上	「授業で効果的にICTを活用されているか」（70%以上）
	指導と評価の一体化に向けた工夫改善	「ポイントがわかりやすく学ぶ意欲がわく授業か」（80%以上）
	探究型の課題解決学習の充実	「自分の考えを発表する等を多く取り入れているか」（90%以上）
3.働く意欲と働く力を育む	インターンシップ及びキャリアセミナーへの参加	インターンシップ参加生徒の割合（25%以上）
	就職希望者に関する応募前企業見学の充実	希望者各自の応募前企業見学の実施（希望職種3社以上）
	図書室の利活用を通して様々な分野のキャリア研究	各自の図書室利用回数が週1回以上の者（15%以上）
4.地域と協働して活躍する人を育てる	地域との協働事業の充実	飛鳥駅前活性化会議開催及び生徒会役員の参加（年3回以上）
	国際交流に関する地域並びに協定大学との協働事業拡充	国際交流行事並びに事業開催（年2種別以上）
	学校運営協議会（CS）の発展的運用	学校運営協議会の内容吟味及び弾力的開催（年5回以上）
5.地域で個性が輝く仕組みをつくる	多文化共生教育の充実と推進	帰国渡日生の日本語検定昇級（60%以上）
	地域の特別支援学校及び視覚障害老人福祉施設との交流	「交流を通して意識や態度を高めることができた」（80%以上）
	教育相談体制の充実とスクールカウンセラーとの連携	スクールカウンセラーを交えたケース会議（月1回以上）